

# Vol.81 行政連携

## 包括外部監査人・補助者経験者 及び応募者意見交換会を開催しました

自治体監査PT委員 寺西 慶晃



### 1 はじめに

当PTは、行政問題委員会・弁護士業務改革委員会・行政連携センター運営委員会が合同で設立したプロジェクトチームですが、弁護士の包括外部監査人及び補助者の採用を推進すべく、研修実施や候補者の名簿作り、応募のためのマニュアル作りなどに取り組んでおり、経験者の交流・意見交換も毎年度行っています。

本年も、平成30年度に包括外部監査人及び補助者となった会員、平成31年度の包括外部監査に応募した会員、及び、当PT委員（構成委員会の委員を含む）合計27名が参加し、包括外部監査業務及び包括外部監査応募・選考手続の報告、意見交換を行いました。

### 2 平成30年度包括外部監査の報告

平成30年度は、松葉知幸会員が大阪府の包括外部監査人として、「都市整備部の交通・道路事業を中心とした財務事務の執行について」をテーマに、金子武嗣会員が大阪市の包括外部監査人として、「大阪市港湾局を中心とした大阪港ベイエリアをめぐる事業の執行について」をテーマに、監査をされました。

両チームより、テーマ選定から報告書提出までのスケジュール、監査体制、調査方法等の報告がなされ、調査に当たって工夫した点や苦労した点についての意見交換が行われました。

大阪府チームは、報告書に監査チームの往査の履歴（往査日・内容・参加者数）を添付するという工夫をされており、業務量のアピール等に意義があるという意見が出されていました。

また、大阪市チームは、チーム内で中間報告会を多数回行い、方向性や起案内容をすり合わせ、報告書の統合をスムーズに行う工夫をされていました。

このほか、監査をする中で、自治体側の説明が途中で変わった場合にどのように対応するか、テーマ選定において、包括外部監査の本来の対象である「財務に関する事務の執行」に直接的には該当しない事柄をどのように取り扱うか等について、活発に議論が交わされました。包

括外部監査人、補助者の具体的な経験に基づく意見が多く出され、包括外部監査人や補助者の経験のない会員にとっても、有意義な報告となりました。

### 3 平成31年度包括外部監査応募結果の報告

平成30年度中には、大阪市、堺市、寝屋川市、八尾市が、平成31年度の包括外部監査人を募集し、大阪市に浦田和栄会員、堺市に中務正裕会員が、包括外部監査人候補者として選定されました。

浦田会員及び中務会員より、応募に当たって提出した企画提案書の概要とポイント、面接試験の内容について報告がなされました。

両会員とも、過去の応募経験を活かした的確なアピールで選定を勝ち取っており、平成31年度中も多数予定されている新たな募集への対応に、大変参考になるものでした。

また、新年度の監査に向け、各包括外部監査人の抱負が語られるとともに、今後の包括外部監査の課題についても議論されました。

特に、業務量が膨大になることへの問題意識は多くの会員が抱いており、弁護士による包括外部監査も事例を蓄積してきていることから、経験を踏まえ、監査対象を広げ過ぎない等、業務の効率化を図ることが課題であることが確認されました。

### 4 今後の取組

平成31年度（令和元年度）中には、大阪府、東大阪市、豊中市、枚方市、吹田市が、令和2年度の包括外部監査人の募集をする予定となっています。

当PTでは、包括外部監査人に応募される会員の、企画提案書作成や面接試験をバックアップしていくほか、補助者候補者の基礎力向上のため、PT内で自治体財政についての勉強会を行う等して、包括外部監査人及び補助者の会員採用の推進・支援に取り組んで参ります。

ご興味のある会員の皆様は、ぜひ、当PTの活動にご参加ください。